

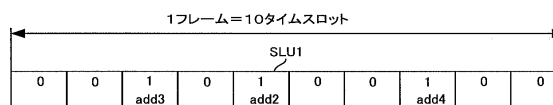
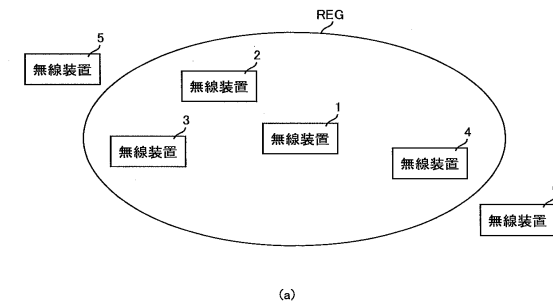
技術の名称

無線装置

適用分野

CSMA方式に従って無線通信を行う無線装置、
車々間通信システム

- 目的 死角に位置する隠れ端末との間で使用タイムスロットの競合を抑制するとともに転送パケットを高速に転送することができる無線装置を提供する。
- 効果 本発明によれば、隠れ端末関係にある無線装置間では、キャリアセンスによる使用スロットの回避やVPR生成による衝突が抑制されるとともに、パケットを高速に転送でき、更に異なる送信周期が混在する場合のタイムスロットの選択効率の低下を防ぐことができる。
- 技術概要 本発明は、使用チャンネルが空いている場合はパケットを送信し、空いていない場合はパケットの送信を停止する無線通信方式に従って複数のタイムスロットのいずれかに同期してパケットを送信する移動無線装置であって、無線装置の周囲に存在する無線装置によるタイムスロットの使用状況を示すタイムスロット使用状況テーブルを作成し、そのテーブルに基づいて複数のタイムスロットの全てが使用されていることを検知するとキャリアセンス内に存在する隣接無線装置が使用するタイムスロットから1つのタイムスロットを選択し、その選択されたタイムスロットに同期してパケットを送信する。
- 特記事項、
図など



- 主たる提供
特許 特許等の名称 : 無線装置およびそれを備える無線ネットワーク
登録番号
出願番号 : 特願2009-013812 出願日 : 平成21年 1月26日
公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp